

ボインビューティーの24

全400口 | 1口出資額170,000円(税込) | 総額6,800万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



王者を育む母系の十分な資質、世代を先導する大駒が喝采を浴びる

現時点における馬体の特徴と適性

BCクラシック、ドバイワールドCを含むG1戦4連勝を記録した世界的名馬アロゲイト。本馬はその半妹で繁殖牝馬としても着々と実績を積み上げている母が、G1を7勝した日本競馬史に名を残すキタサンブラックを父に迎えて誕生。奥の深さを存分に感じさせる名血馬です。力強さに充ちた首差し、厚み、深みが申し分ない胸前、背筋が発達している背中、伸びやかさがあり、肋張りの良さが際立つ胴といったパーツからなる逞しい馬体は、この時期としては極めて完成度の高いものとなっています。膝、球節の形状が綺麗で、脚向きにも問題がない前肢、飛節の可動域が大きく、パワフルな歩きを生み出す後肢と、脚元にも不安がないだけに、今後の調教も順調に進んでいくはず。2歳夏にはデビュー戦を迎えられそうですが、成長力にも優れていて、本当の意味での真価を発揮するのは、3歳春以降と見ています。



キタサンブラック
●初年度からG1・6勝イクイノックス輩出

友道康夫調教師コメント

筋肉質でボリューム感のある体つきは母似で、半姉ルージュスタニング寄り。それは悪いことではなく圧倒的なパワーの内包は明らかです。また歩様はしなやかで伸びの良さがあり、こちらは父からの授かりもの。距離の融通は利くと思いますが、厩舎力でクラシックディスタンスまでは持たせません。ダービーに毎年出走させるのはひとつの目標ですからね。母の産駒も4頭目、大舞台に向かう経験値も含め、牧場ともしっかり連携し、本馬の潜在能力を府中の直線で爆発させたいと思います。



血統関連馬 アロゲイト

ブラックタイド	*サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001	*ウインドインハーヘア	Alzao
キタサンブラック	Wind In Her Hair	Burghclere
Kitasan Black		
鹿 2012	サクラバクシンオー	サクラユタカオー
シュガーハート	Sakura Bakushin O	サクラハコロモ
Sugar Heart		
鹿 2005	オトメゴコロ	*ジャッジアンジェルーチ
	Otome Gokoro	*ティズリー
	ストームキャット	Storm Bird
ジャイアンツコースウェイ	Storm Cat	Terlingua
Giant's Causeway		
栗 1997	マリアーズストーム	Rahy
*ボインビューティー	Mariah's Storm	*イメンス
Boyne Beauty		
栗 2016	ディストーテッドヒューマー	*フォーティナイナー
バブラー	Distorted Humor	Danzig's Beauty
Bubbler		
黒鹿 2006	グリーシエル	Deputy Minister
	Grechelle	Meadow Star

Lyphard:SS×SS



管理予定調教師

友道康夫調教師(栗東)

生年月日◆1963年8月11日生 ◆2002年開業(24年目) ◆JRA通算773勝/JRA重賞73勝

【主な管理馬】

- ドウデュース:日本ダービー(G1)、有馬記念(G1)、ジャパンC(G1) ●アドマイヤマーズ:香港マイル(香G1)、NHKマイルC(G1)
- ワールドプレミア:菊花賞(G1)、天皇賞・春(G1) ●ヴィアロス:ドバイターフ(首G1)、秋華賞(G1)
- ヴィルシーナ:ヴィクトリアマイル(G1)2回 ●マカヒキ:日本ダービー(G1) ●ワグネリアン:日本ダービー(G1)
- ジャスティンミラノ:皐月賞(G1) ●アンライバルド:皐月賞(G1) ●シュヴァルグラン:ジャパンC(G1) ●ボタジェ:大阪杯(G1)

※成績は2025年4月27日現在



ファミリー(母系)

母の父 ジャイアンツ コーズウェイ Giant's Causeway は米国産、全欧年度代表馬、愛仏英9勝、エクリプスS-G1。北米2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:*ブリックスアンドモルタル(B Cターフ-G1)。【B M S:主な産駒】ガン ランナー(B Cクラシック-G1)、ビューティ パーラー(仏1000ギニー-G1)、*ホークビル(エクリプスS-G1)、*レモンポップ(チャンピオンズC-G1、フェブラリーS-G1)

母 *ボインビューティー Boine Beauty(16 Giant's Causeway)米国産、不出走。産駒
チェック エンジン ライト Check Engine Light(20 牝 Uncle Mo)北米1勝
ルージュスタニング(21 牝 鹿 Into Mischief)3勝、
ルージュカリーナ(22 牝 鹿 エピファネイア)3戦、
レッドラージャ(23 牝 黒鹿 コントレイル)未出走

祖母 **バブラー** Bubbler(06 Distorted Humor)北米6勝、Gallery Furniture Distaff S-L、Marie G. Krantz Memorial H、Sam Houston Distaff S、Irving Distaff S、ウィジャボード ディスタフH-G3 3着。産駒
アロゲイト Arrogate(牡 Unbridled's Song)米3歳牡馬チャンピオン、北米6勝、B Cクラシック-G1、ペガサス ワールド カップ招待S-G1、トラヴァーズS-G1、パシフィック クラシックS-G1 2着、サン ディエゴ H-G2 4着、UAE 1勝、ドバイワールドC-G1。種牡馬

オザレ Osare(牝 Medaglia d'Oro)北米2勝、Dueling Grounds Oaks
ダイヤモンド オーレ Diamond Ore(牝 Tapit)北米1勝、Busanda S 3着

曾祖母 **グリーシエル** Grechelle(95 Deputy Minister)北米2勝、ゴールデンロッドS-G3 3着。産駒

アンブライドルド フェム Unbridled Femme:北米2勝、Valdale S、Edgewood S-L 2着、Bourbonette Breeders' Cup S-L 3着、リグレットS-G3 4着

四代母 **メドウスター** Meadow Star(88 Meadowlake)米2歳牝馬チャンピオン、北米11勝、B Cジュヴェナイル フィリーズ-G1、マザー グースS-G1、エイコーンS-G1、フリゼットS-G1、スピナウェイS-G1、メイトロンS-G1。**ベル ガランティ** Belle Gallantey(デラウェアH-G1)の曾祖母

配合診断

父も母父も頂点を極めた異次元の実力馬、屈強なイメージが湧く産駒で世界を転戦

母ボインビューティーは不出走ですが、米最優秀3歳牡馬に輝いたArrogate(BCクラシック、ドバイWCなどG1を4勝)の半妹にあたる良血。すでに現3勝クラスのルージュスタニング(父Into Mischief)を産んでいます。母の父Giant's Causewayは現役時代にヨーロッパで6つの芝G1を制覇し、種牡馬としては北米で3回リーディングサイアーの座につきました。父キタサンブラックはイクイノックス、クロワデュノール、ソールオリエンスなどの父で、2025年の種付け料はわが国の最高額タイとなる2000万円。繁殖牝馬の質が十分ではなかった最初の4世代でこれだけの活躍馬を出しており、この点が大きく改善した現2歳以下はさらなる成績向上が見込めます。母方にGiant's Causewayを持つ同産駒は5頭出走して全頭勝ち上がっています。ダート寄りの中距離馬でしょう。